



# 協働のまちづくり 連続講座

第3回 10月3日(木) 19:00~21:30 思いやりセンターにて



## みんなの「知恵を集める」ためには？ ～話し合いの技術を学ぼう！～合意形成へ

### プログラム

1. アイスブレイク  
「オホホホ～」 byのぶちゃん
2. グループワーク (KJ法)  
「会議中の困ったちゃん」
3. 合意形成ゲーム  
「月に迷ったゲーム」
4. ふりかえり

10月3日(木)のよる、第3回めの「協働のまちづくり」連続講座を開催。参加者は町民16名、職員10名の計26名でした。

まずは前回のおさらいに続いて受講生の「のぶちゃん」によるアイスブレイクをしたあと、5つのグループに分れて「会議中の困ったちゃん」について考えながら、短時間でたくさんの人のアイデアを集めることができる話し合いの手法「KJ法」を体験しました。

休憩をはさんで後半は、月に不時着した飛行船の乗組員が生き残るためにどうすればいいかを考える合意形成ゲームに挑戦。楽しみながら、グループで合意形成をするための話し合いの技術を学びました。

### 1 アイสบレイク byのぶちゃん

今回から受講者がアイスブレイクを担当。第一回目のアイスブレイカーに指名されたのぶちゃんは、自ら考え出したゲームを披露。「オホホホホホホ、アハハハハハ、エ~~~~」と体を揺らしながら歌った後、目を閉じて人差し指の先を合わせ…おもしろい掛け声と動きで、みんな一気にブレイクしました！



### 2 グループワーク「会議中の困ったちゃん」

グループに分かれて「会議中の困った人」をテーマに「KJ法」によるグループワークを体験しました。

**？ KJ法って？** 付箋紙等に個人のアイデアを書き出して共有・整理する話し合いの手法。短時間で多くのアイデアを引き出して体系化でき、発言の少ない人からも意見を聞きやすいので、大勢が集まった会議で創造的なアイデアを生み出したり、問題解決の糸口を探るのにいい手法です。KJは考案者である文化人類学者、川喜田二郎のイニシャル。



質より量！

**ブレインストーミング** 頭に嵐を吹かせるようにできるだけたくさんのアイデアを考えて付箋紙に記入

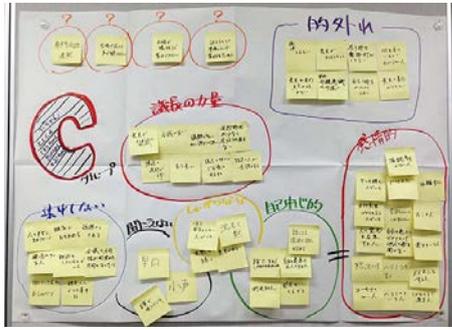


**共有** 記入したアイデアを読み上げながら模造紙に貼り出して共有。似たアイデアを近くに貼っていくと後で分類しやすい！



こっそり貼らないように！

**グルーピング～タイトル付け** 出されたアイデアを分類・整理し、見出しをつけて、見える化、構造化！



わかりやすく興味を引く見出しを！またレイアウトや文字・囲み線の色、イラストなどで表現にも一工夫を！

### 会議中の困ったちゃん

- ・話が長い
- ・結論を言わない
- ・議長の進行がまずい
- ・他人の発言を遮る
- ・自分の意見ばかりを押し通す
- ・形式だけで話し合う気がない
- ・会議中は黙っていて終わってから意見を言う
- ・論点がずれる
- ・反対意見ばかり
- ・表面的で真意が不明
- ・ヒソヒソ私語をする

どの班からも、たくさんの「困ったちゃん」のアイデアが出されました！

### 3 合意形成ゲーム「月に迷ったゲーム」

月に不時着してしまった宇宙船の乗組員が生き残るために必要な道具の優先順位を考えるゲームに挑戦。どのチームも個人で考えた結果よりみんなで話し合っ考えた結果の方がよいものに。知恵を集めて話し合うことの大切さを実感しました。



### 4 ふりかえり

各グループでの合意形成の仕方を振り返り全員で共有したあと、合意形成するとき大切にしたいことや話し合いの流れを設計するときのポイント学びました。



#### グループの合意形成で大事なこと

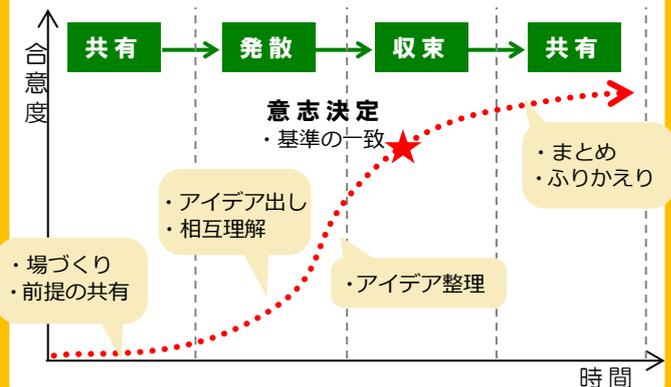
- 1 十分に納得するため、しっかり話し合う！
- 2 自分の判断に固執しすぎて、他の人を言い負かすためのあげつらいはしない！
- 3 多数決や平均点の算出など、安易な方法や葛藤を避ける方法はしない。
- 4 結論を急ぐあまり、安易な妥協はしない
- 5 少数意見は決定の妨げでなく考え方の幅を広げてくれるもの。尊重しよう！
- 6 論理的な思考だけでなく、メンバーの気持ちやグループの動きにも配慮しよう！

#### ひとことアンケートより

人の意見は大切、貴重と改めて感じた／共同作業で出来る成果物は素晴らしい／具体的な演習によって非常に勉強になりました／考え方や知識は様々。それらを持ち合わせることが重要だとわかった／話し合いのポイントは聞くこと、会議のポイントはどうすればより良いものができるのかを考えることだと気づいた／今日の反省は生涯忘れないように／意見をまとめることの難しさも学んだ／もっとたくさん学びたい。今後も楽しみ／個々の個性が光りました ほか

#### 「話し合いの流れ」を設計するためのポイント

「共有→発散→収束→共有」の一連の流れを繰り返しながら、合意形成をしましょう！



#### 発行 & 連絡先:

武豊町役場 総務部 企画政策課  
〒470-2392 武豊町字長尾山2番地  
TEL: 0569-72-1111 FAX: 0569-72-1115  
E-mail: kikaku@town.taketoyo.lg.jp